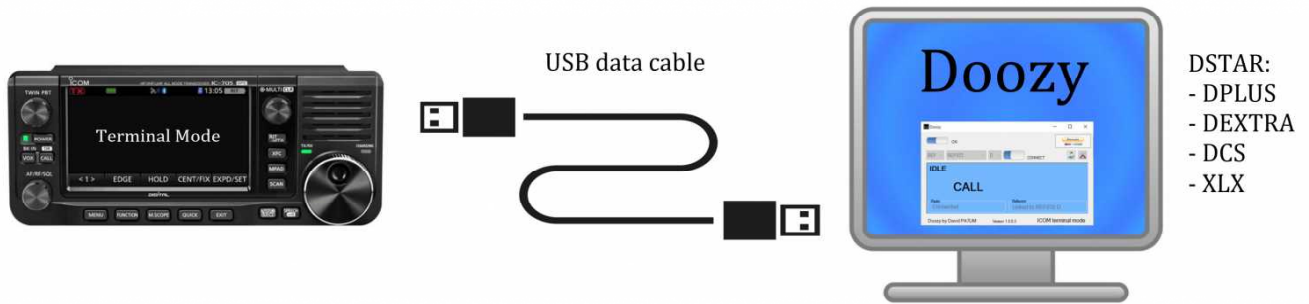


Doozy for Windows



Doozy for Windowsを使用すると、WindowsPCを介して、DSTAR(DPlus(REF)、DEextra(XRF)、DCS)、XLXでQSOできます。ホットスポット(ラズパイ)は必要ありません。

ICOMのIC-705・ID-51等をUSBデータケーブル等でWindowsPCに接続し、**ターミナルモード**に設定してDSTARリピータ/XLXリフレクター等にマウスを使って接続するだけです。

1. **Doozyのダウンロードリンク** (現時点での最新版ですが)
<http://software.pa7lim.nl/Doozy/pre/Doozy-1.0.0.20.zip>
2. DLしたファイルを**解凍**し(Doozy-1.0.0.20.msi)、**Doozyをインストール**します。
3. ICOMのWebサイトからご自分の**リグに応じたUSBドライバ**をダウンロードしてインストールします(重要!)。
4. **OPC2350LU等USBケーブル**でパソコンとリグを接続します。
5. Windowsのデバイスマネージャーで**COMポート番号を確認**します。



6. 接続したICOMのリグを**外部ゲートウェイ**と**ターミナルモード**に設定します。
 - ・IC-705の場合
[MENU] → [2] → [DV GW] → [ゲートウェイ選択] → [外部ゲートウェイ (USB (B))] → [<<ターミナルモード>>]
 - ・ID-52の場合
[MENU] → [SET] → [機能設定] → [USB接続] → [シリアルポート]
[MENU] → [SET] → [機能設定] → [USBシリアルポート機能] → [DVデータ]
[MENU] → [DVゲートウェイ] → [<<ターミナルモード>>]

7. NoraExternalConnectorを導入しているDSTARレピータ(このレピータだけとしか繋がりません。山掛け接続。)に接続するため作業です。

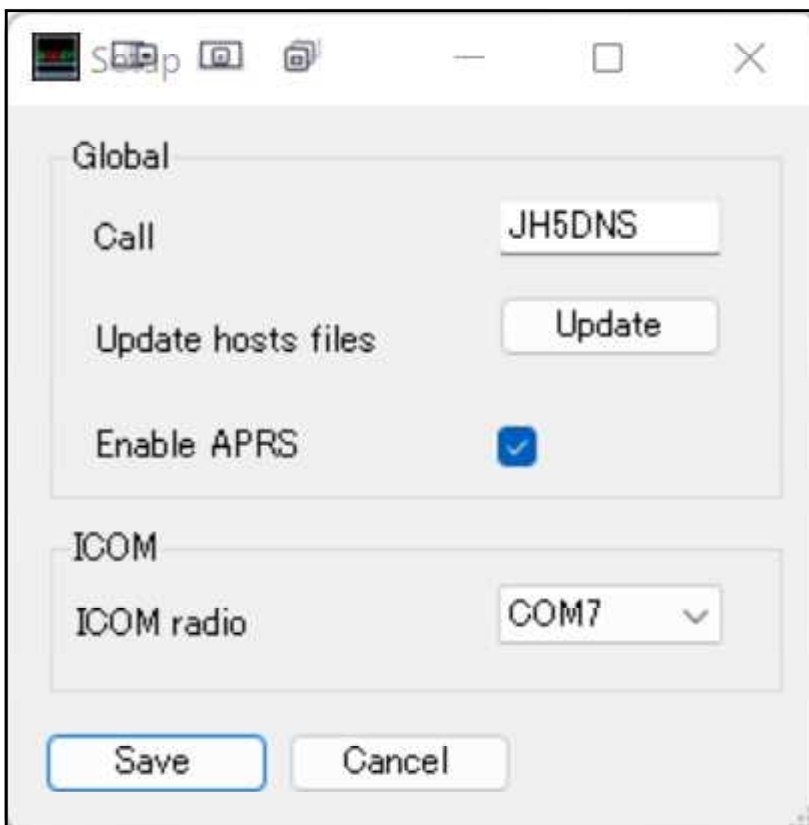
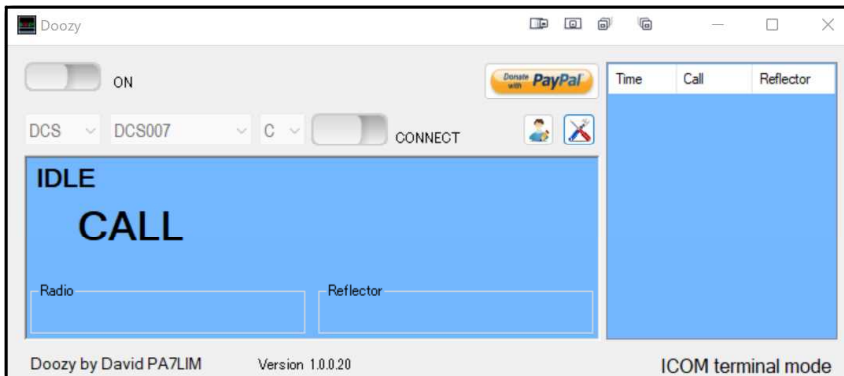
インストールしたパソコンのドキュメントフォルダにあるdoozyフォルダに格納されているdoozy.iniをエディタで編集・保存します。

①フォルダ C:\Users\¥***¥***¥Documents¥Doozy (例)
(フォルダは各人個別ごとに違いますので「doozy.ini」を検索してください。)

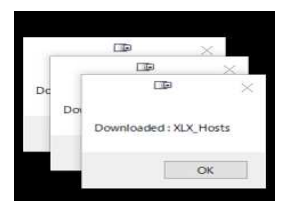
②jpn=1が無ければ追加してください。(最新版は既記入かも)

```
[GENERAL]
myCall=JH5***      (あなたのコールサイン)
comport=COM7      (COMポート番号)
jpn=1
APRSEnabled=1
```

8. Doozyを起動して、**セットアップ**に進みます。



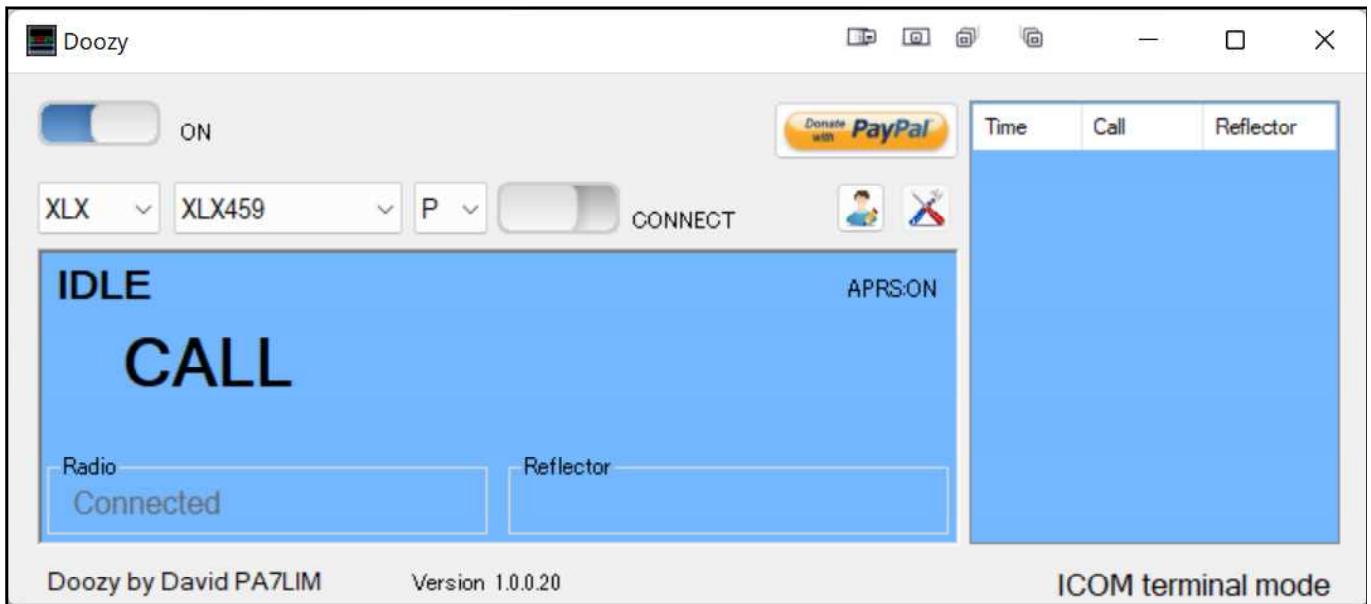
- ・ あなたの**コールサイン**を入力し、正しい**COMポート**を選択します。
- ・ **[Update]**をクリックして、hostsfileをアップデートしてください。クリックすると出てきますのですべて**[OK]**をクリックしてください。



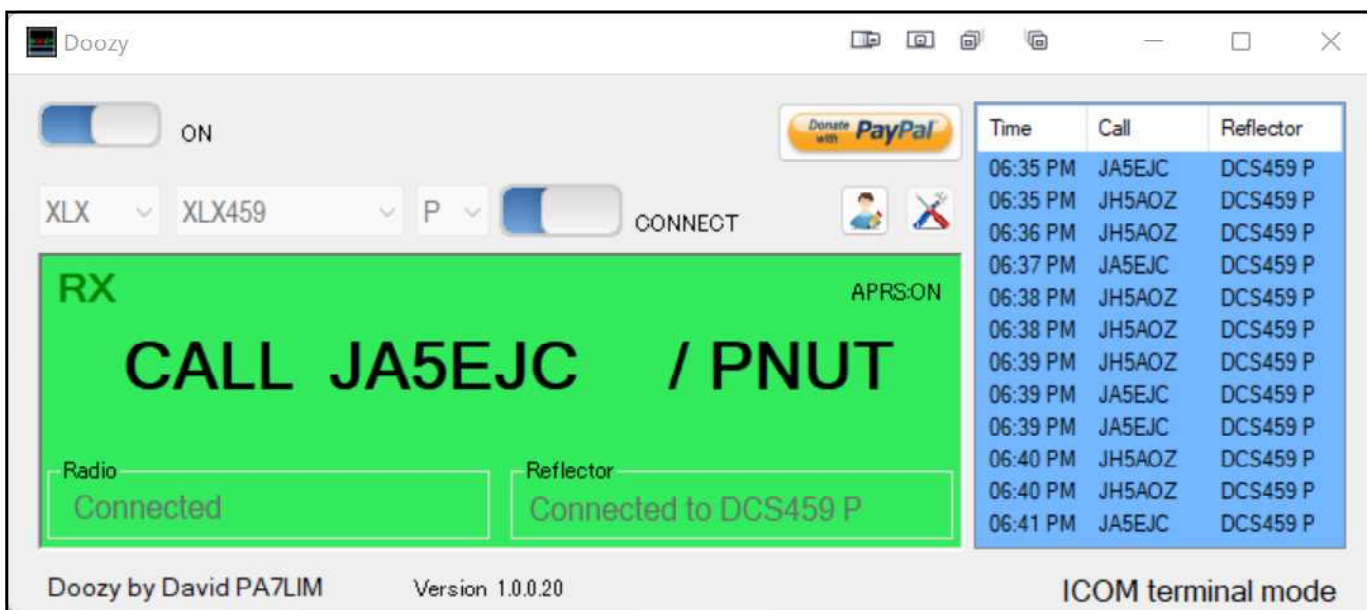
- ・ 最後に、**[Save]**をクリックして閉じてください。

9. Doozyで、スイッチをオンにして、お気に入りのリフレクター等をマウスで選択し、接続(CONNECT)します。

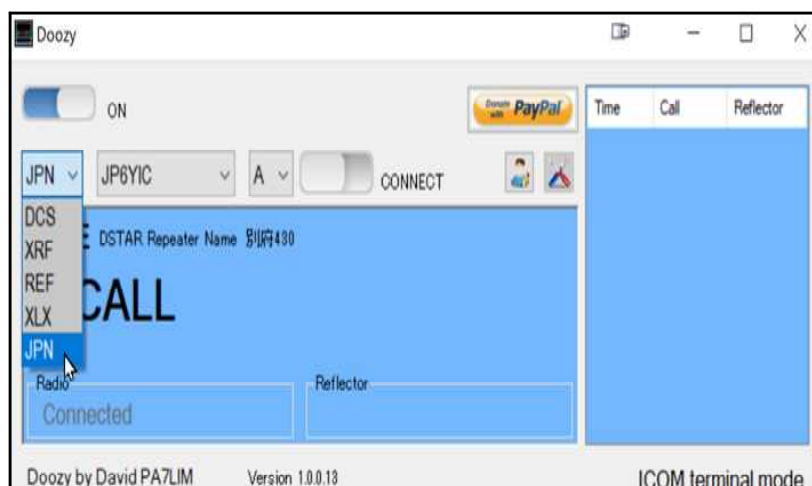
【設定画面】

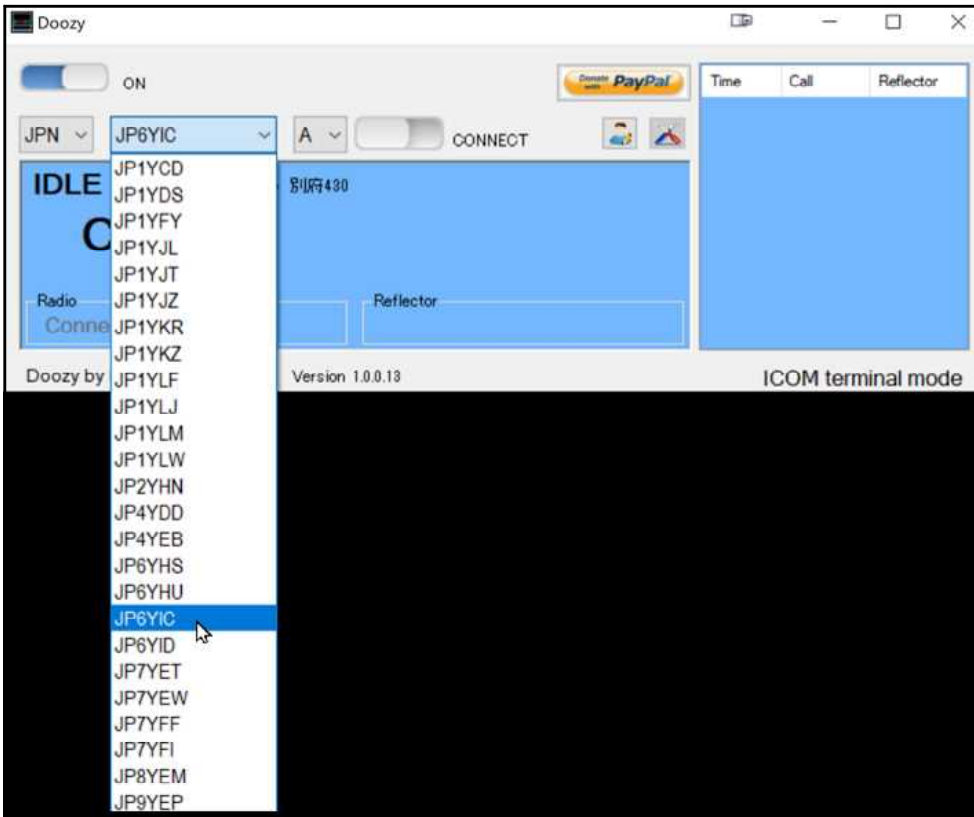


【接続された画面】

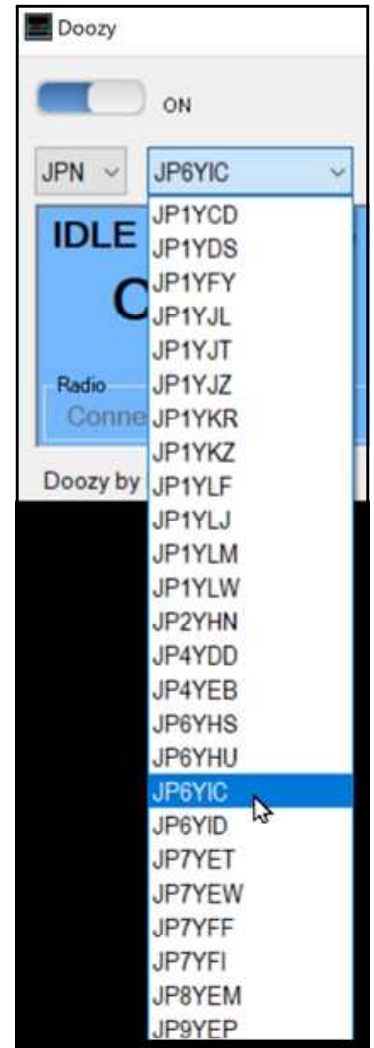


10. D-starレピータへの接続方法を追加しときます。
【プルダウンメニューからJPNを選択する】



【プルダウンメニューから接続するレピータを選択する】

この例は「別府430」です。
【プルダウンメニューから A を選択する】



【Connectした画面です】



※NoraExternalConnector経由で接続可能なDSTARレピータ(コールサイン一覧)

次のサイトを参考にしてください。

http://jq1ztn.mydns.jp/repeater/jpn_repeater.html

基本的なことですが、D-STARを使用する時は、**管理サーバーに登録が必要。**
山かけのみ。